

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 19 日 (2021.8.19)

【公開番号】特開 2019-26646 (P2019-26646A)

【公開日】平成 31 年 2 月 21 日 (2019.2.21)

【年通号数】公開・登録公報 2019-007

【出願番号】特願 2018-145568 (P2018-145568)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/416 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 K 31/454 (2006.01)

A 6 1 K 31/437 (2006.01)

A 6 1 K 31/519 (2006.01)

A 6 1 K 31/4545 (2006.01)

A 6 1 K 31/427 (2006.01)

A 6 1 K 31/444 (2006.01)

A 6 1 K 31/4375 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/416

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 K 31/506

A 6 1 K 31/454

A 6 1 K 31/437

A 6 1 K 31/519

A 6 1 K 31/4545

A 6 1 K 31/427

A 6 1 K 31/444

A 6 1 K 31/4375

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 9 日 (2021.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

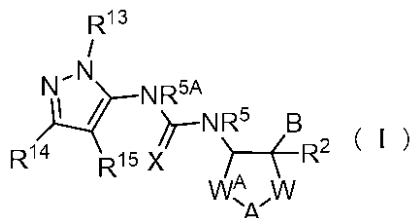
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一般式 (I) :

【化 1】



(式中、 $=X$ は、 $=O$ 、 $=S$ 、 $=NR^{10}$ または $=CR^{11}R^{12}$ であり；

$-W-$ は、 $-C(R^8R^9)_n-$ であり；

$-W^A-$ は、 $-C(R^3R^4)_m-$ であり；

n は、0、1または2であり；

m は、1または2であり；

$m=1$ である場合は、 $n=0$ 、1または2であり、 $m=2$ である場合は、 $n=0$ であり

；

$-A-$ は、 $-NR^1-$ または $-CR^{1D}R^{1E}-$ であり；

B は、置換若しくは非置換の芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の芳香族複素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基であり；

R^1 は、水素原子、シアノ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニル、置換若しくは非置換のアシル、置換若しくは非置換のアルキルスルホニル、置換若しくは非置換のアルケニルスルホニル、置換若しくは非置換のアルキニルスルホニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の芳香族複素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基であり；

R^{1D} および R^{1E} は、それぞれ独立して、水素原子、ヒドロキシ、ハロゲン、カルボキシ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニル、置換若しくは非置換のアシル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換の芳香族炭素環オキシ、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環オキシ、置換若しくは非置換の芳香族複素環オキシ、置換若しくは非置換の非芳香族複素環オキシ、置換若しくは非置換のアミノ、置換若しくは非置換のアルキルスルホニル、置換若しくは非置換のアルケニルスルホニル、置換若しくは非置換のアルキニルスルホニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の芳香族複素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基であり；

または、 R^{1D} および R^{1E} は一緒になって $=CR^{1F}R^{1G}$ 、オキソ、 $=N-O-R^{1H}$ 、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環または置換若しくは非置換の非芳香族複素環を形成してもよく；

R^{1F} および R^{1G} は、それぞれ独立して、水素原子、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルキルオキシまたは置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニルであり；

R^{1H} は、水素原子、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニルまたは置換若しくは非置換のアルキニルであり；

R^2 は、水素原子、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、シアノ、カルボキシ、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のカルバモイル、ハロゲンまたはヒドロキシであり；

R^3 は、それぞれ独立して、水素原子、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニル、置換若しくは非置換のアルキニル、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニルまたは置換若しくは非置換のカルバモイルであり；

R^4 は、それぞれ独立して、水素原子、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニルまたは置換若しくは非置換のアルキニル、または R^3 および R^4 は一緒になってオキソを形成してもよく；

R^5 および R^{5A} は、それぞれ独立して、水素原子または置換若しくは非置換のアルキルであり；

R^8 は、それぞれ独立して、水素原子、ハロゲン、ヒドロキシ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニル、置換若しくは非置換のアルキニルまたは置換若しくは非置換のアルキルオキシであり；

R^9 は、それぞれ独立して、水素原子、ハロゲン、ヒドロキシ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニル、置換若しくは非置換のアルキニルまたは置換若しくは非置換のアルキルオキシ、または R^8 および R^9 は一緒になってオキソを形成してもよく；

R^{10} は、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアシル、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルキルスルホニル、ニトロ、置換若しくは非置換のアルキルオキシまたはヒドロキシであり；

R^{11} は、水素原子、シアノ、置換若しくは非置換のアシル、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のカルバモイル、置換若しくは非置換のアルキルスルホニルまたはニトロであり；

R^{12} は、水素原子またはシアノであり；

R^{13} は、水素原子、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基であり；

R^{14} は、水素原子、ヒドロキシ、ハロゲン、シアノ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニル、置換若しくは非置換のアルキニル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換のアルケニルオキシ、置換若しくは非置換のアルキニルオキシ、置換若しくは非置換のカルバモイル、置換若しくは非置換のアルキルスルホニル、置換若しくは非置換のアルケニルスルホニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の芳香族複素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の非芳香族複素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルケニルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルキニルオキシカルボニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基であり；

R^{15} は、水素原子、ハロゲン、シアノ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換のアルケニルオキシ、置換若しくは非置換のアルキニルオキシ、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルケニルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルキニルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルキルスルファニル、置換若しくは非置換のアルケニルスルファニル、置換若しくは非置換のアルキニルスルファニル、置換若しくは非置換のアミノ、置換若しくは非置換のカルバモイル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基であり；

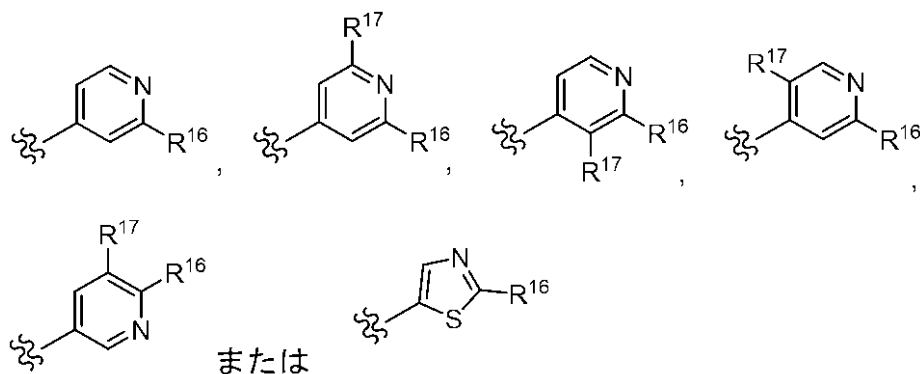
または、 R^{14} および R^{15} は一緒になって置換若しくは非置換の非芳香族炭素環または置換若しくは非置換の非芳香族複素環を形成してもよい；

ただし、

(α) $-W-$ が $-CH_2-$ であり、 $-W^A-$ が $-CH_2-$ であり、 $=X$ が $=O$ であり、 R^5 が水素原子であり、 R^{5A} が水素原子であり、 $-A-$ が $-NR^1-$ である場合は、

(1) B は式：

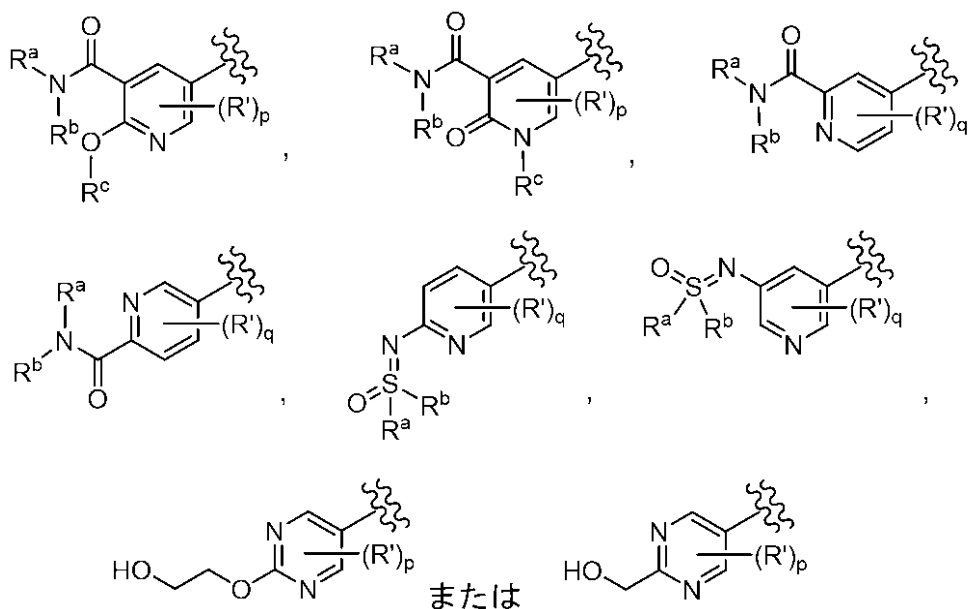
【化 2】



(式中、 R^{16} および R^{17} はそれぞれ独立してハロゲン) で示される基であるか、
または、

(2) R^{14} は、置換若しくは非置換の 9-10 員二環式芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の 9-10 員二環式非芳香族複素環式基、または式：

【化 3】



(式中、 R^a および R^b はそれぞれ独立して、水素原子、シアノ、ヒドロキシ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルキルスルホニル、置換若しくは非置換のカルバモイル、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基であり； R^c は水素原子または置換若しくは非置換のアルキルであり； R' はそれぞれ独立して、ハロゲン、シアノ、ヒドロキシ、カルボキシ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換のカルバモイルまたは置換若しくは非置換のスルファモイルであり； p は 0、1 または 2 であり； q は 0、1、2 または 3) で示される基であり；

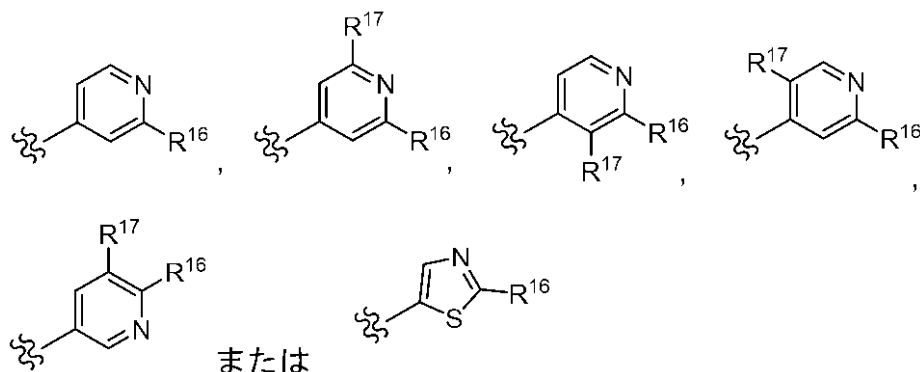
(β) $-W^A-$ が $-CH_2-C(R^3R^4)-$ であり、 $-A-$ が $-NR^1-$ であり、 n が 0 である場合、および

(γ) $-W^A-$ が $-CH_2-$ であり、 $-W-$ が $-CH_2-$ であり、 $-A-$ が $-CR^{1D}R$

^{1 E} -である場合は、

(1) Bは式：

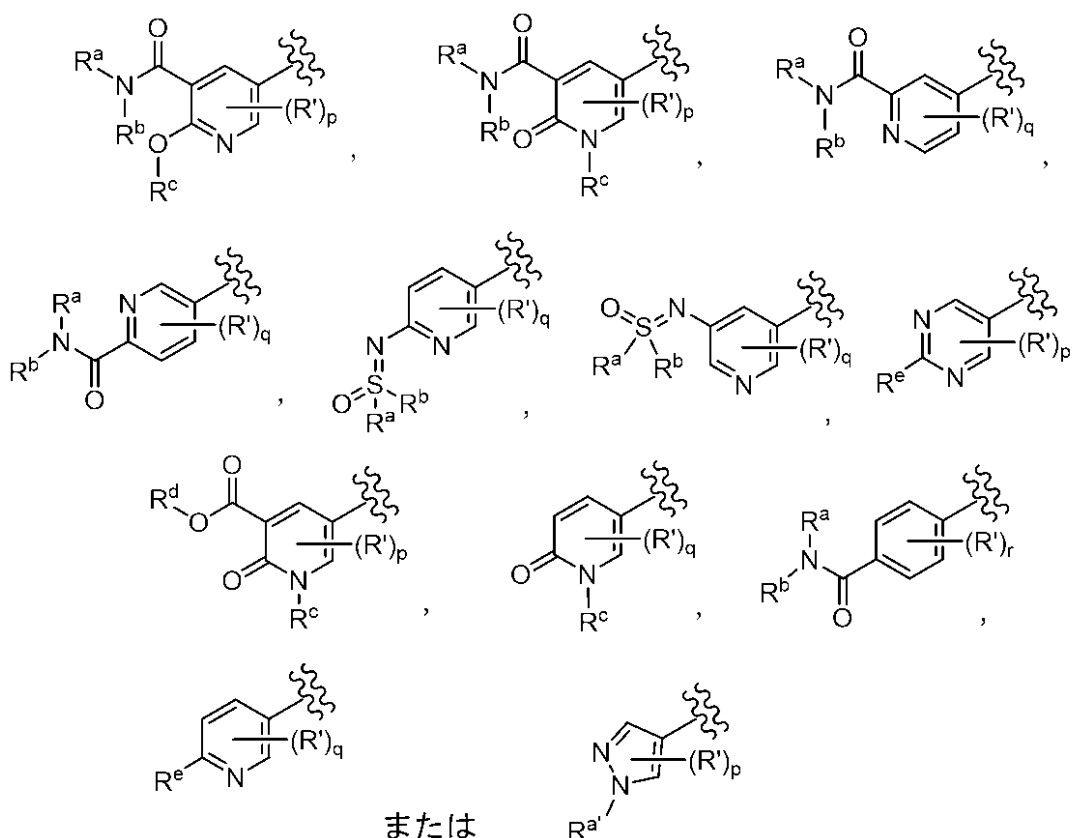
【化4】



(式中、 R^{16} および R^{17} はそれぞれ独立してハロゲン) で示される基であるか、
または、

(2) R^{14} は、置換若しくは非置換の9-10員二環式芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の9-10員二環式非芳香族複素環式基、または式：

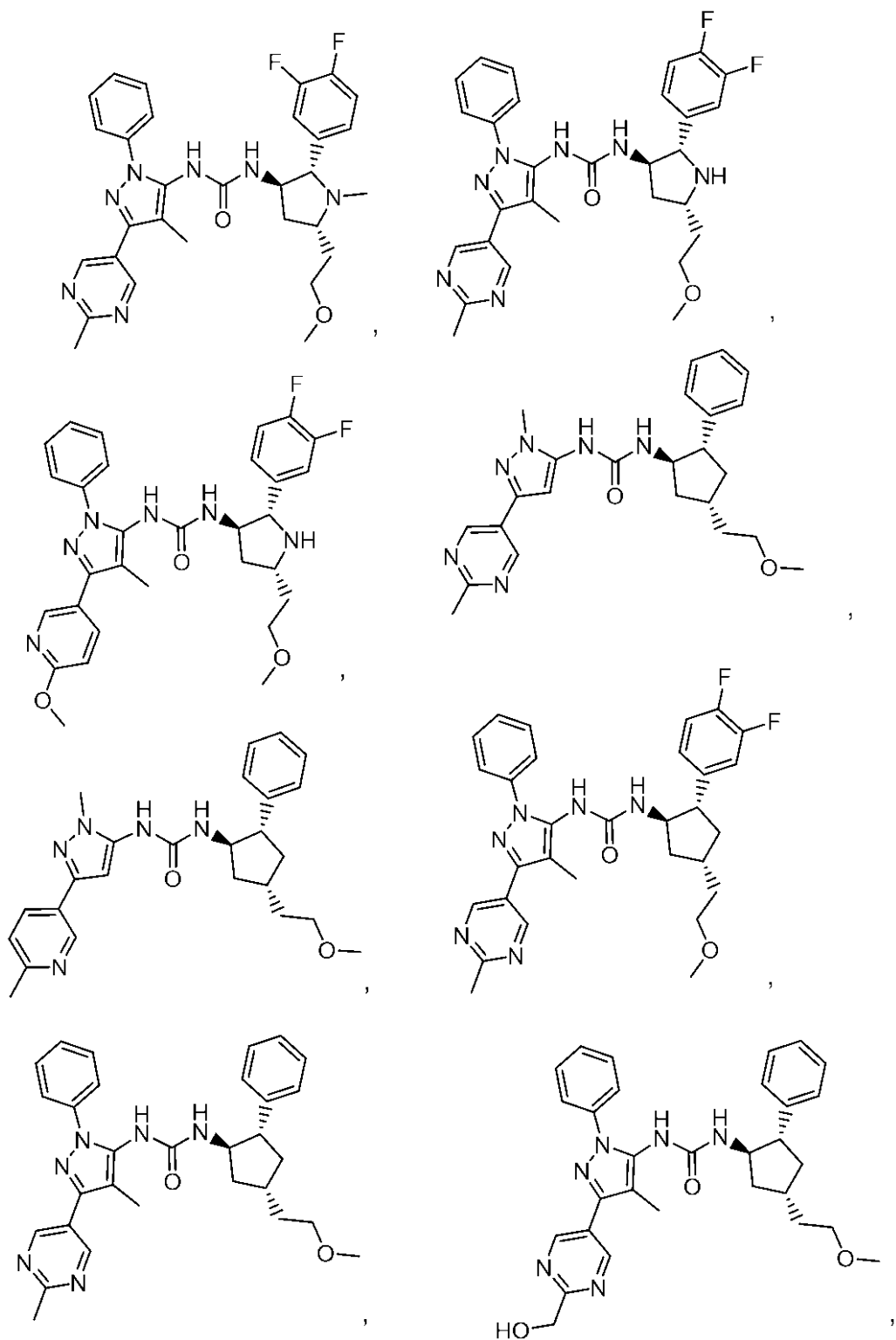
【化5】



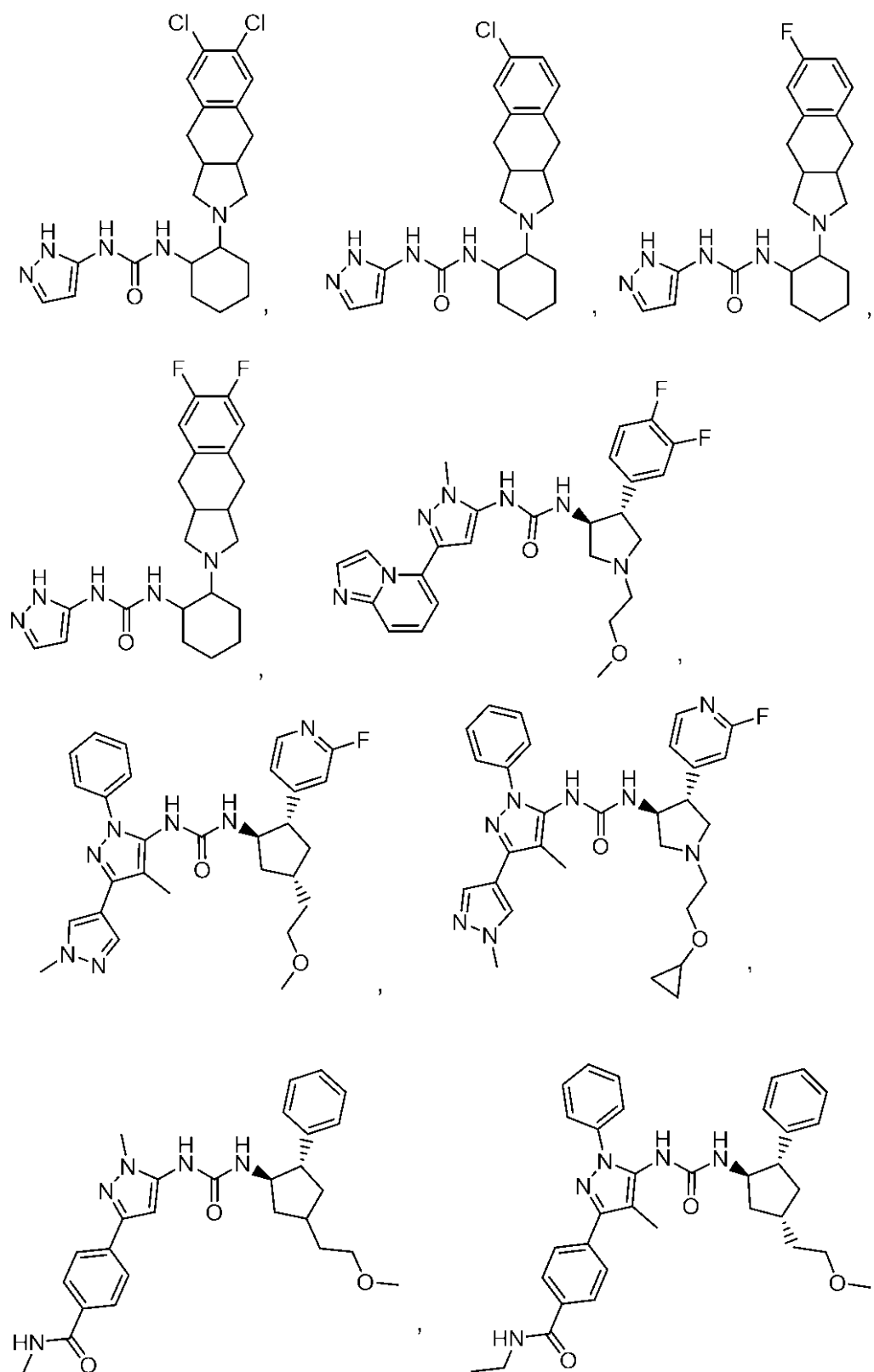
(式中、 R^a および R^b はそれぞれ独立して、水素原子、シアノ、ヒドロキシ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルキルスルホニル、置換若しくは非置換のカルバモイル、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基であり； $R^{a'}$ は水素原子、置換若しくは非置換のアルキル（ただし、非置換メチルを除く）、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基であり； R^c は水素原子または置換若しくは非置換のアルキルであり； R^d は水素原子または置換若しくは非置換のアルキルであり； R^e は水素原

子、ヒドロキシ、シアノ、ハロゲン、カルボキシ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換のアミノ、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基であり；R'はそれぞれ独立して、ハロゲン、シアノ、ヒドロキシ、カルボキシ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換のカルバモイルまたは置換若しくは非置換のスルファモイルであり；pは0、1または2であり；qは0、1、2または3であり；rは0、1、2、3または4）で示される基である）で示される化合物（ただし、以下に示される化合物：

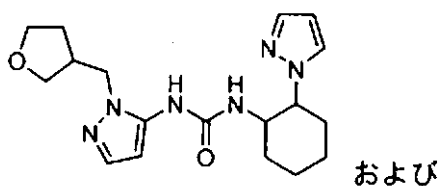
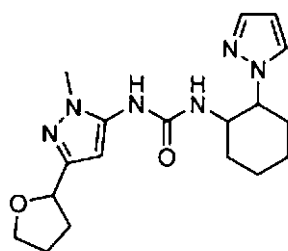
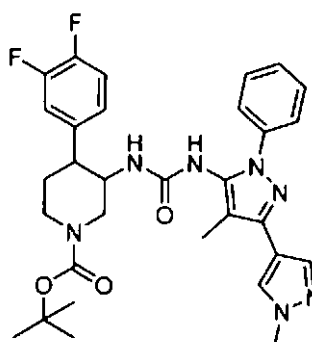
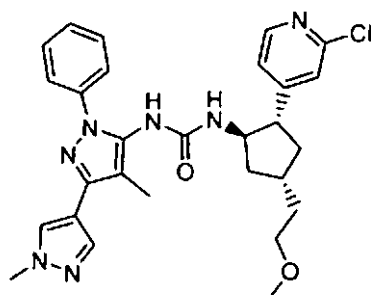
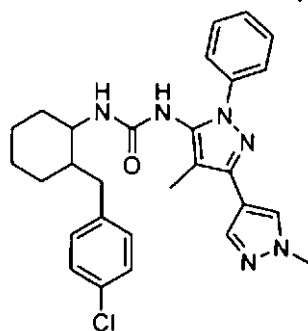
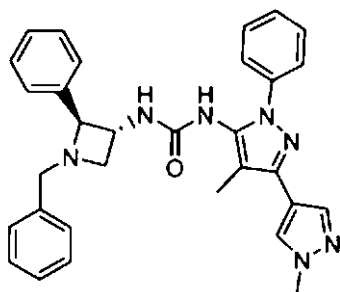
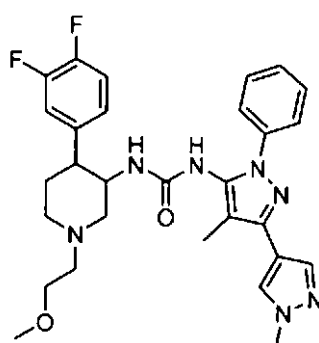
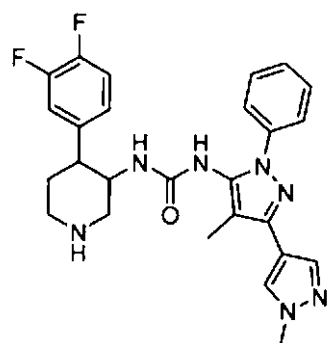
【化6】



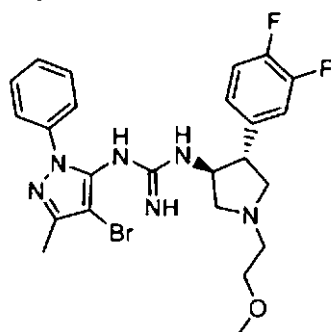
【化 7】



【化 8】



および



を除く) またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 2】

—W^A—が $-\text{CH}_2-\text{C}(\text{R}^3\text{R}^4)-$ であり、—A—が $-\text{NR}^1-$ である、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 3】

R^3 が置換若しくは非置換のアルキルであり、 R^4 が水素原子である、請求項 2 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 4】

R^1 が水素原子または置換若しくは非置換のアルキルである、請求項 1～3 のいずれかに記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 5】

$-W^A-$ が $-CH_2-$ であり、 $-W-$ が $-CH_2-$ であり、 $-A-$ が $-CHR^{1D}-$ であり、 R^{1D} が置換若しくは非置換のアルキルである、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 6】

$-W^A-$ が $-CH_2-$ であり、 $-W-$ が $-CH_2-$ であり、 $-A-$ が $-NR^1-$ であり、 R^1 が置換若しくは非置換のアルキルである、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 7】

R^5 および R^{5A} が水素原子であり、 $=X$ が $=O$ である、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 8】

R^2 が水素原子である、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

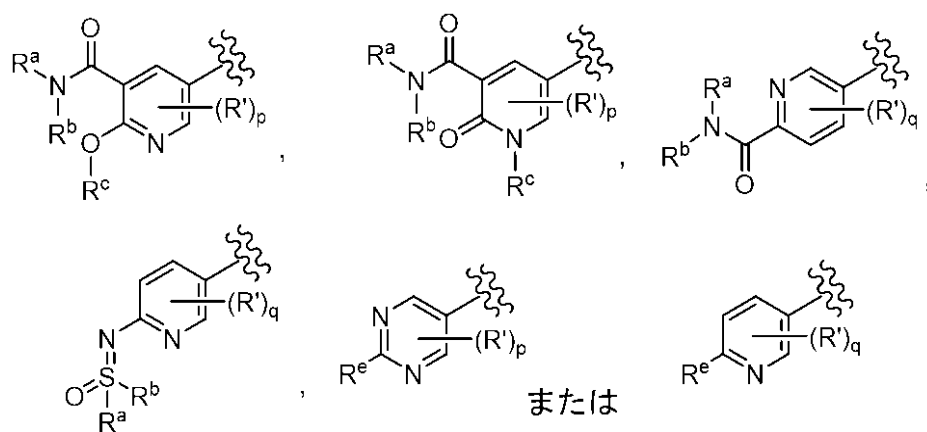
【請求項 9】

R^{13} が置換若しくは非置換の芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換のアルキルまたは置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基である、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 10】

R^{14} が置換若しくは非置換の 9-10 員二環式芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の 9-10 員二環式非芳香族複素環式基、または式：

【化 9】



(式中、 R^a 、 R^b 、 R^c 、 R^e 、 R' 、 p および q は請求項 1 と同義) で示される基である、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

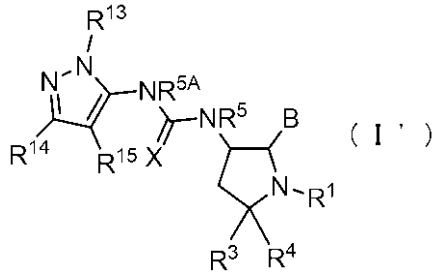
【請求項 11】

R^{15} が水素原子または置換若しくは非置換のアルキルである、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 12】

一般式 (I') :

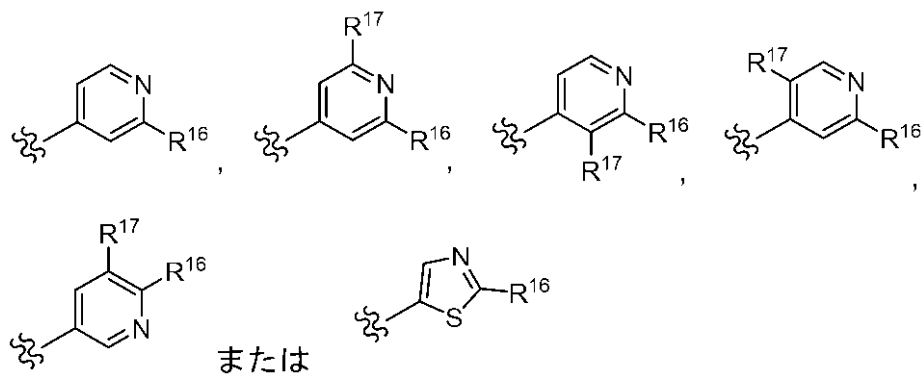
【化 1 0】



(式中、 $=X$ 、 R^1 、 R^3 、 R^4 、 R^5 、 R^{5A} 、 R^{13} および R^{15} は、請求項 1 と同義であり；

B は式：

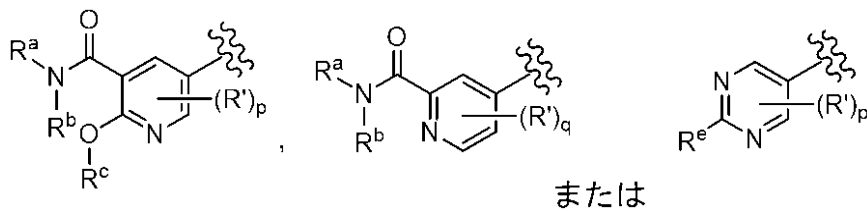
【化 1 1】



(式中、 R^{16} および R^{17} は請求項 1 と同義) で示される基であり；

R^{14} は、置換若しくは非置換の 9-10 員二環式芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の 9-10 員二環式非芳香族複素環式基、または式：

【化 1 2】

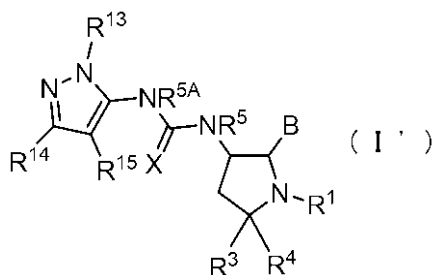


(式中、 R^a 、 R^b 、 R^c 、 R^e 、 R' 、 p および q は請求項 1 と同義) で示される基である) で示される、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 1 3】

一般式 (I ')：

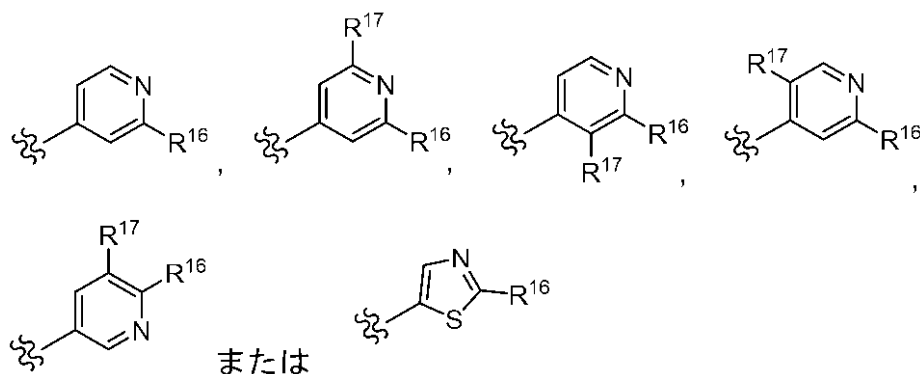
【化 1 3】



(式中、 $=X$ 、 R^{1} 、 R^{3} 、 R^{4} 、 R^{5} 、 R^{5A} 、 R^{13} および R^{15} は、請求項 1 と同義であり；

B は式：

【化 1 4】



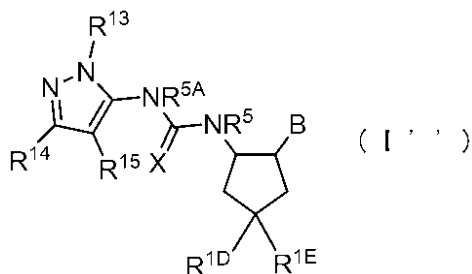
(式中、 R^{16} および R^{17} は請求項 1 と同義) で示される基であり；

R^{14} は、水素原子、ヒドロキシ、ハロゲン、シアノ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニル、置換若しくは非置換のアルキニル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換のアルケニルオキシ、置換若しくは非置換のアルキニルオキシ、置換若しくは非置換のカルバモイル、置換若しくは非置換のアルキルスルホニル、置換若しくは非置換のアルケニルスルホニル、置換若しくは非置換のアルキニルスルホニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の芳香族複素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の非芳香族複素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルケニルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルキニルオキシカルボニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基である) で示される、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 1 4】

一般式 (I'') :

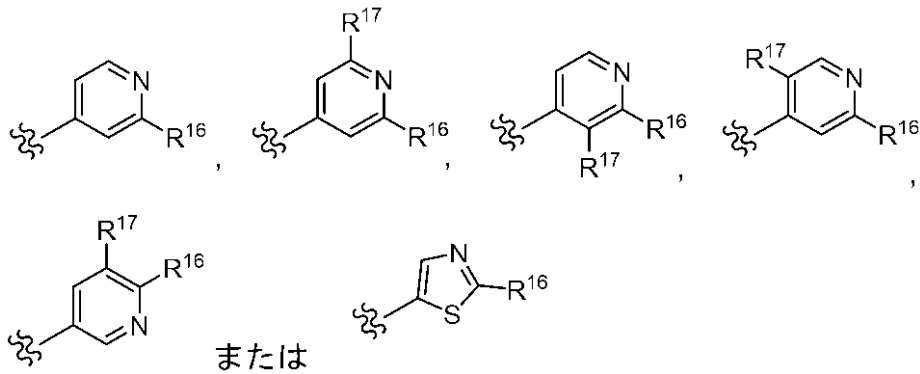
【化 1 5】



(式中、 $=X$ 、 R^{1D} 、 R^{1E} 、 R^{5} 、 R^{5A} 、 R^{13} および R^{15} は、請求項 1 と同義であり；

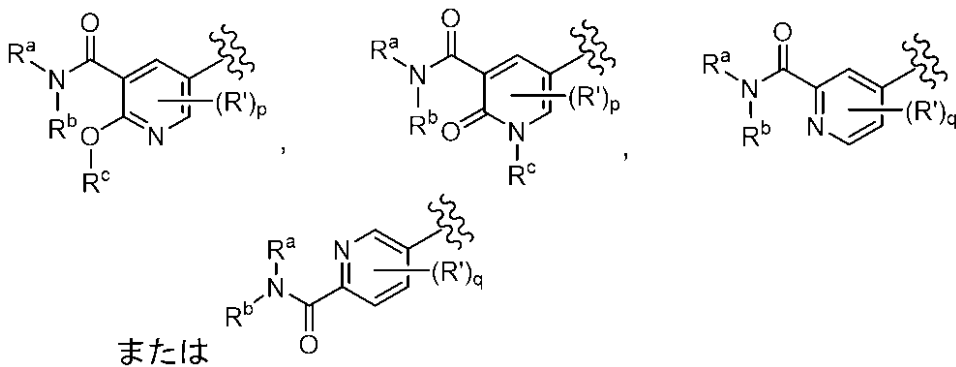
B は式：

【化 1 6】



(式中、 R^{16} および R^{17} は請求項 1 と同義) で示される基であり；
 R^{14} は、置換若しくは非置換の 9-10 員二環式芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の 9-10 員二環式非芳香族複素環式基、または式：

【化 1 7】

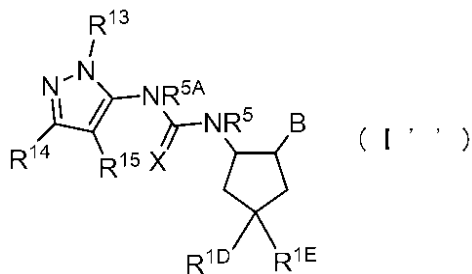


(式中、 R^a 、 R^b 、 R^c 、 R' 、 p および q は請求項 1 と同義) で示される基である)
 で示される、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 1 5】

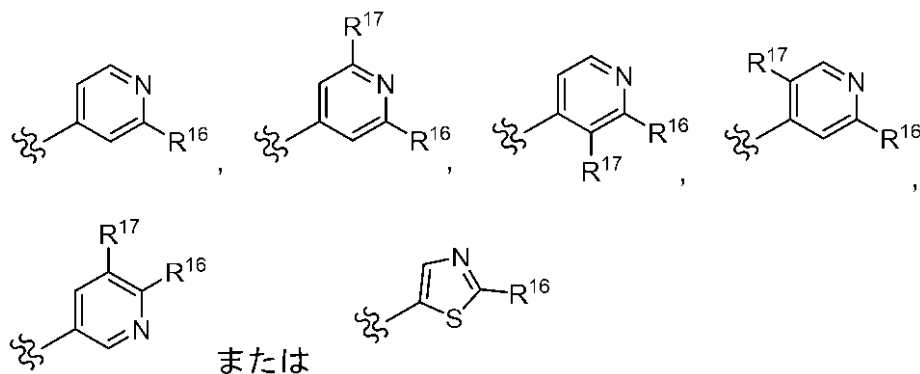
一般式 (I'') :

【化 1 8】



(式中、 $=X$ 、 R^{1D} 、 R^{1E} 、 R^5 、 R^{5A} 、 R^{13} および R^{15} は、請求項 1 と同義
 であり；
 B は式：

【化 19】



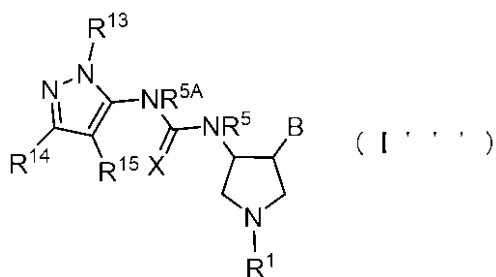
(式中、 R^{16} および R^{17} は請求項 1 と同義) で示される基であり；

R^{14} は、水素原子、ヒドロキシ、ハロゲン、シアノ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニル、置換若しくは非置換のアルキニル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換のアルケニルオキシ、置換若しくは非置換のアルキニルオキシ、置換若しくは非置換のカルバモイル、置換若しくは非置換のアルキルスルホニル、置換若しくは非置換のアルケニルスルホニル、置換若しくは非置換のアルキニルスルホニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の芳香族複素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の非芳香族複素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルケニルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルキニルオキシカルボニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基である) で示される、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 16】

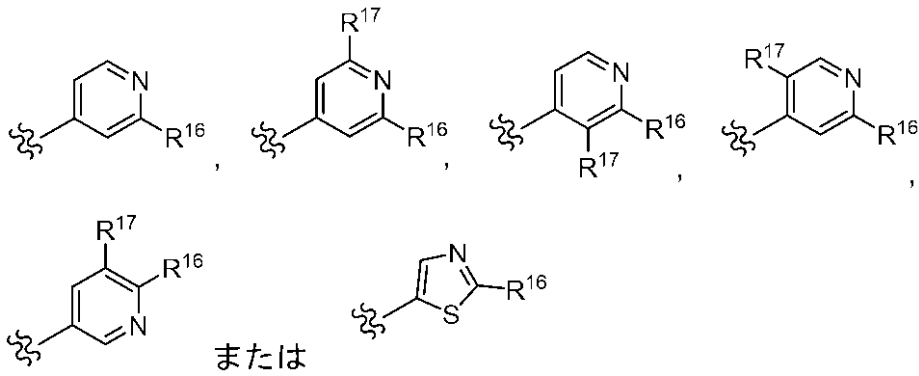
一般式 (I'') :

【化 20】



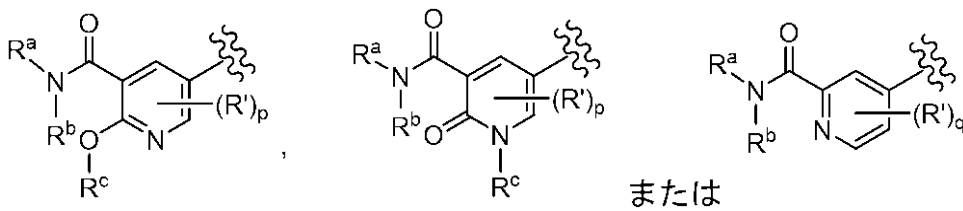
(式中、 $=X$ 、 R^1 、 R^5 、 R^{5A} 、 R^{13} および R^{15} は、請求項 1 と同義であり；
B は式：

【化 2 1】



(式中、 R^{16} および R^{17} は請求項 1 と同義) で示される基であり；
 R^{14} は、置換若しくは非置換の 9-10 員二環式芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の 9-10 員二環式非芳香族複素環式基、または式：

【化 2 2】

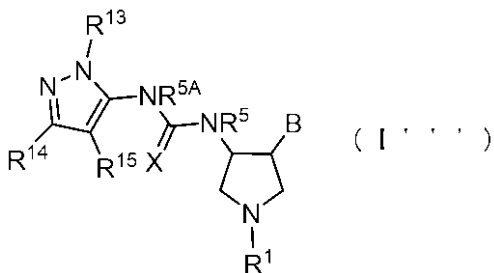


(式中、 R^a 、 R^b 、 R^c 、 R' 、 p および q は請求項 1 と同義) で示される基である)
 で示される、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 17】

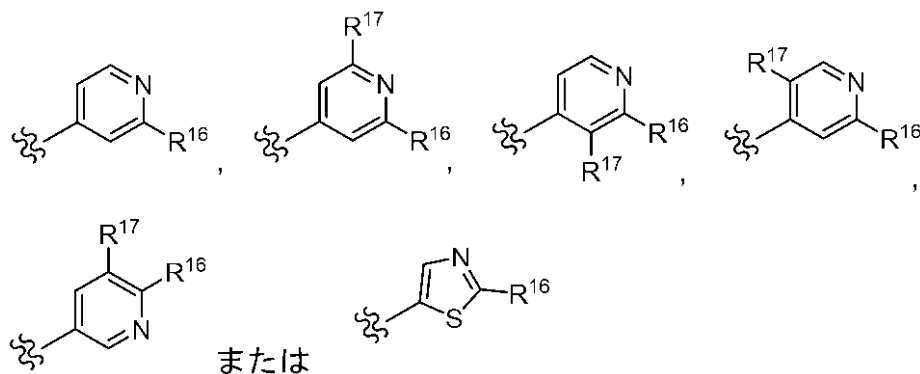
一般式 (I'') :

【化 2 3】



(式中、 $=X$ 、 R^1 、 R^5 、 R^{5A} 、 R^{13} および R^{15} は、請求項 1 と同義であり；
 B は式：

【化 2 4】



(式中、 R^{16} および R^{17} は請求項 1 と同義) で示される基であり；

R^{14} は、水素原子、ヒドロキシ、ハロゲン、シアノ、置換若しくは非置換のアルキル、置換若しくは非置換のアルケニル、置換若しくは非置換のアルキニル、置換若しくは非置換のアルキルオキシ、置換若しくは非置換のアルケニルオキシ、置換若しくは非置換のアルキニルオキシ、置換若しくは非置換のカルバモイル、置換若しくは非置換のアルキルスルホニル、置換若しくは非置換のアルケニルスルホニル、置換若しくは非置換のアルキニルスルホニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環スルホニル、置換若しくは非置換の芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換の非芳香族複素環スルホニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の芳香族複素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換の非芳香族複素環カルボニルオキシ、置換若しくは非置換のアルキルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルケニルオキシカルボニル、置換若しくは非置換のアルキニルオキシカルボニル、置換若しくは非置換の芳香族炭素環式基、置換若しくは非置換の芳香族複素環式基、置換若しくは非置換の非芳香族炭素環式基または置換若しくは非置換の非芳香族複素環式基である) で示される、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 1 8】

化合物 I-5、I-10、I-20、I-52、I-66、I-67、I-68、I-92、I-93、I-117、I-145、I-159、I-164、I-166 および I-173 からなる群から選択される、請求項 1 記載の化合物またはその製薬上許容される塩、を含有する医薬組成物。

【請求項 1 9】

Trk A 阻害剤である、請求項 1 ～ 18 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 2 0】

疼痛治療剤および／または予防剤である、請求項 1 ～ 18 のいずれかに記載の医薬組成物。